

スポーツによる地方創生、まちづくり

- ✓ 施策目標**
- ・街並み散策やサイクリングなどの運動と観光を組み合わせたコンテンツの促進
 - ・諏訪湖周辺を活用し、スポーツ・健康まちづくりの推進

運動・スポーツを通じた地域コミュニティの活性化	<ul style="list-style-type: none"> ● 地区行事等への施設や備品貸出による支援 ● 地域での健康づくり教室やスポーツ教室開催へ向けた支援
スポーツヘルスツーリズムの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 99分のまちあるきマップを活用した散策の促進 ● レンタサイクルの利用促進、自転車によるまち巡りの促進 ● 信州ACEプロジェクト ウォーキングコース（4コース）の周知と利用の促進
健康スポーツゾーンの周知と啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康スポーツゾーンの周知と啓発

スポーツを通じた共生社会の実現

- ✓ 施策目標**
- ・障がい者スポーツの実施環境の整備
 - ・障がい者スポーツの理解啓発の推進及び障がい者スポーツ実施率の向上

障がい者スポーツの普及・振興	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者スポーツ大会やイベントに関する情報発信の充実 ● 障がい者スポーツの体験会・講習会等の実施にかかる支援
適切な施設改修及び利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ施設のユニバーサルデザイン・バリアフリー化にかかる改修の推進
障がい者スポーツを通じた相互理解の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● パラリンピアンによるパラスポーツ教室の開催 ● 町民スポーツ祭におけるパラスポーツイベントの実施 ● ボッチャ等の手軽に開催できる障がい者スポーツの出前講座の実施

スポーツ実施における安全・安心の確保

- ✓ 施策目標**
- ・スポーツ事故・スポーツ障害の防止
 - ・スポーツ指導における暴力・虐待等の根絶
 - ・スポーツ施設の持続可能な維持管理・運営方針の検討・構築

スポーツ実施における安全・安心の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ団体等へ各種講習実施の普及啓発
スポーツ施設の適正配置・長寿命化と管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ● 個別施設計画に基づく適正配置の推進及び長寿命化改修の実施 ● 料金体系等の検討 ● 施設の新たな維持管理・運営手法の研究検討



スポーツのまち しもすわ

第3期

下諏訪町スポーツ推進計画

「生涯一町民一スポーツ」で生涯スポーツ社会の実現



下 諏 訪 町

スポーツのまちしもすわ 第3期下諏訪町スポーツ推進計画

計画策定の趣旨

下諏訪町では、平成 25 年 4 月に「第 1 期下諏訪町スポーツ推進計画」を策定し、その計画期間の満了に伴い、平成 30 年 4 月に「第 2 期下諏訪町スポーツ推進計画」を策定し、「生涯一町民一スポーツ」を基本理念とし、平成 30 年 4 月にスポーツ振興係の設置、同年 6 月 30 日に健康スポーツ都市宣言を行うなど、スポーツ振興の推進に取り組んでいます。

ここで平成 30 年度から 5 年間のスポーツ推進計画の計画期間が満了となること、また国のスポーツ基本計画の改定を受け、これまでの取り組みをより一層推進するとともに、町民の体力向上、健康増進のため、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに取り組める環境づくりと、地域の活性化を推進するため、新たな 5 年間のスポーツ推進計画を策定するものです。

計画期間

本計画の期間は、令和 5 年度（2023 年度）から令和 9 年度（2027 年度）までの 5 年間とします。

ただし、この期間中、社会情勢の急激な変化や国の「スポーツ基本計画」及び県の「スポーツ推進計画」の施策の展開を踏まえ、必要に応じて見直すものとします。

基本理念、基本目標

ルールに則り他者と競い合う競技スポーツのみならず、健康増進を目的としたウォーキングやラジオ体操、家族や仲間とのレクリエーションなど、子どもから高齢者まで誰もが生涯にわたって運動・スポーツに親しみ、健康で生きがいに満ちた豊かな暮らしと活力あるまちづくりの実現を目指し、引き続き「生涯一町民一スポーツ」を基本理念として定めます。また、3つの基本目標に基づき、各施策を展開します。

生涯一町民一スポーツ

基本目標

1 スポーツを「する」

生涯を通じたスポーツの実践

性別、年齢、生涯の有無等に関係なく、町民一人ひとりがスポーツに参画できる機会を見つけ、生涯にわたって運動・スポーツに親しむことができる環境を構築します。またスポーツ機会の提供や地域経済の活性化につながる取り組みを推進します。

基本目標

2 スポーツを「みる」

スポーツから魅力・活力を創出するまちづくり

町の特色を活かしたスポーツを中心に、トップアスリートのプレーを間近に見て、触れることで、夢と希望を持ち、ひいては、スポーツに親しむことへのきっかけとなるようなイベント等を実践し、スポーツへの関心を高め、まちの魅力・活力の創出を図ります。

基本目標

3 スポーツを「ささえる」

持続可能なスポーツ活動に向けた基盤づくり

町民の誰もが、気軽にスポーツに親しめるよう、スポーツ活動を支えるスポーツ施設の充実、利用者の求めるソフト事業の展開、スポーツの実施を指導・サポートする人材の育成を図ります。



施策目標と具体的な施策

多様な主体が参加できるスポーツの環境づくりの推進

✓ 施策目標

- ・週 1 回以上の運動・スポーツ実施率が 65%以上となることを目指す。
- ・体力合計点の向上
- ・運動時間の増加、運動・スポーツを継続的に実施したいと思う子どもの増加
- ・運動部活動改革の着実な推進

多様なスポーツイベントの開催

- 早朝ラジオ体操の普及と推進
- 軽体操、ニュースポーツ等の出前講座の実施
- 体力づくり教室の開催（ピラティスやボクササイズ、スポーツ吹矢など）
- 下諏訪町発祥のニュースポーツ「チャンスボール」の町民スポーツとしての普及

子ども世代のスポーツ機会の充実及び体力の向上

- 運動遊び機会の充実による幼児期からの運動習慣の形成
- 中学校部活動の運営主体の地域への移行に向けた取り組みの推進
- 学校体育・保健体育の充実

働く世代・子育て世代のスポーツ実施率の向上

- 働く世代・子育て世代に向けたスポーツ教室の開催
- 通勤時間や休憩時間等を活用した自主的な運動・スポーツの促進

環境・特色を生かしたスポーツの推進

- 下諏訪レガッタの開催
- 氷上祭の開催
- 諏訪湖やいづみ湖公園を活用した水上アクティビティの推進

民間と連携したスポーツイベントの開催

- 専門のインストラクターによるスポーツ教室の開催
- オリンピック・パラリンピック教室の開催

スポーツ施設の無料開放

- 月 1 回程度のスポーツ施設の無料開放の実施
- 利用の少ない平日昼間の時間帯のスポーツ施設の有効活用
- 健康運動施設を活用した無料イベントの開催

スポーツを通じた交流拡大の推進

✓ 施策目標

- ・東京オリンピック事前合宿選手団及び関係都市等との継続した友好関係の構築
- ・国際交流を通じた特色ある教育・文化活動の展開・推進
- ・宿泊滞在型のスポーツイベントの誘致・開催

オリンピック・パラリンピック事前合宿のレガシーの活用

- 事前合宿国の選手団及び関係都市と事後交流事業の推進

全国大会などの誘致・開催

- 全国市町村交流レガッタの開催

2028 年国民スポーツ大会に向けた準備

- 開催準備の推進



スポーツによる健康増進

✓ 施策目標

- ・運動・スポーツを取り入れた生活習慣の意識改善
- ・町民の多様な健康状態やライフステージに合わせた運動講座の実施
- ・スポーツ施設や健康スポーツゾーンを活用した効果的な運動の習慣化の支援

スポーツを通じた生活習慣病予防の推進

- 健康ステーションでの運動支援の推進
- 生活習慣病予防に繋がる運動教室・講座の開催
- 民間事業者等との連携協定に基づく健康づくり事業の展開

スポーツを通じた介護予防の推進

- フレイル 予防、サルコペニア 対策の運動講座の開催